

ずいひつ

No.110

2015年5月25日発行



羊が1匹、羊が2匹・・・

昨年秋、新婚旅行でニュージーランドへ行きました。今年は“羊年”ということで、今回は人の数よりひつじの数の方が多いと言われるニュージーランドの旅について書きたいと思います。名古屋からニュージーランドへは直行便がないため、まずセントレアから成田空港へ移動しました。乗り継ぎで1~2時間待った後、成田空港を出発しオークランド空港まで11時間かけて空の旅でした。旦那さんは初の海外旅行でしたが、空の旅を満喫していました。

NZは自然大国

到着してまず驚いたのが、オークランド空港での入国審査です。空港スタッフの男性がしきりに私たちの靴を指差し「靴の裏見せろ、靴の裏見せろ」とジェスチャーで伝えてきました。さらに「初夏」と聞いて準備して行ったのですが、驚くほどの寒さでした。現地日本人ガイドも驚きの、異常気象の年とのことでした。

初日にホテルのレストランで名物のラムにありつきました。いわゆる羊肉で、想像以上にクセのある味でした。デザートは好きなものを選べたので、1つはケーキもう1つはチーズとクラッカー盛り合わせを選びました。このチーズ盛り合わせは日本円にして1800円という価格だったのですが、ニュージーランドは物価が日本の3倍もして驚きました。

次の日から北へ南へと観光地を行ったり来たりしました。移動中も道路の脇には広大な放牧地が広がり、たくさんの羊が鎮座していました。牧場経営が盛んなニュージーランドならではの光景でした。



自然を満喫

北島のオークランドから、南島はクイーンズタウンまで、ニュージーランドは日本と同じ縦に長い島国です。南島では、世界遺産ミルフォードサウンドやマウントクック国立公園が楽しめます。

マウントクック国立公園に位置するクック山は、世界最高峰で、この地区で飲むお水は冷たくて美味しかったです。

現地日本人ガイドの案内付きでマウントクック半日ハイキングにも参加しました。ガイドの話でショックだったのは、マウントクック国立公園やその周辺では、自然を守るため、野生のウサギを獲る『ワナ』が仕掛けられているということ。

ニュージーランドは国全体が自然保護に努めていて、野生の動物による自然破壊に備えています。そのため、自然を荒らす恐れのあるウサギは捕えられてしまうのです。他国から新種の植物が持ち込まれることにも敏感で、空港の審査で入国者の靴の裏をしつこい程チェックするのも、その一環です(入国審査でのやり取りはそういう事情でした)。

旅と読書は似ている？！

私たち夫婦は、自然の中で体を動かし美味しいものを食べることが好きなので、新婚旅行ではニュージーランドへ行くことを選びました。私にとって読書と旅は似ていて、どちらも知らない世界を見せてくれるし、次はどんな出会いが待っているのだろうとワクワクドキドキさせてくれます。旅に出る時間がない時も、本の世界を旅することで毎日楽しく過ごすことができます。

(図書館いきものがかり Y子)